

決算書の見方・読み方、経営分析、キャッシュフロー入門 簿記・経理基礎実務講座

決算書は会社の通信簿と言われており、自社の決算書を分析する事により会社の強み・弱みを読み取ることが出来ます。また、お客様の決算書を分析することにより与信管理に利用することが出来ます。

本セミナーでは、簿記の知識がない方でも決算書が理解できるよう豊富な演習問題を使って経営分析の手法、キャッシュフロー、損益分岐点などを学んでいただけます。決算書を理解したい全てのビジネスパーソンにお勧めのセミナーです。

Zoomライブ講義：令和6年9月12日(木)10:00～17:00〔昼休憩：1時間〕

オンデマンド配信：講義翌々日から2か月！ライブ終了後は、希望日から2か月間視聴出来ます。

講義内容

I 損益計算書の見方・読み方、経営分析

- 1) 損益計算書に登場する5つの利益
- 2) 増収と減収、増益と減益、当期の決算を総括する
- 3) 売上原価率、粗利益率を計算し、その内容を理解する
- 4) 粗利益の低下に注意！わずか10%、5%の値引きが利益にあたる意外な影響
- 5) 営業利益率、経常利益率を計算し、その内容を理解する
- 6) 会社に利益が出るとどんな税金が課税されるか
- 7) 一人当たり「月間経常利益」で見えるもの
- 8) 営業利益に占める「正味支払金利」の割合とその改善方法

II 貸借対照表の見方・読み方、経営分析

- 1) 流動資産・固定資産の内容を理解する
- 2) はたして資産？繰延資産の正体
- 3) 流動負債・固定負債の内容を理解する
- 4) 貸借対照表で一番難解といわれる「純資産の部」をやさしく理解する
①株主からの払込金 ②過去の利益の蓄積(内部留保)
- 5) 自己資本(純資産の部)を充実させる2つの方法を学ぶ
①増資 ②利益を出す
- 6) 自己資本比率を計算し、その内容を理解する

III キャッシュフロー(資金繰り)入門

- 1) キャッシュフロー(資金繰り)を良くする(悪くする)4つの原因を理解する
- 2) 「利益」が出ても現金預金が増えないのはなぜか？
- 3) キャッシュフロー計算書が入手出来なくても大丈夫！決算書からキャッシュフローを計算する

IV 決算書からキャッシュフローを読む「経営分析」

- 分析1) 余分な資産はないか？効率的な経営をしているか？
「総資産経営利益率(ROA)」をチェックする
- 分析2) 設備投資は適切か？
「自己資本対固定資産比率」「固定長期適合率」をチェックする
- 分析3) キャッシュフローは、貸借対照表(B/S)のこの比率で決まる

V 「財務3表」のつながりから見えてくるもの

- 1) 貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書のつながりを理解する
- 2) 会社はいくらの損失(赤字)まで耐えられるか？
- 3) 財務3表のつながりから「粉飾決算」を見破る

VI やさしく「損益分岐点」を理解しよう

- 1) 損益分岐点売上とは？変動費、固定費を理解する
- 2) 「損益分岐点売上」を実際に計算する
- 3) 「安全余裕額」と「安全余裕率」を計算する
- 4) 固定費が増加した場合、どの位売上がアップさせなければならないか？
- 5) 売上が減少した場合、固定費をどの位削減させなければならないか？
- 6) 「損益分岐点の計算」からどこに手を打てば利益が出るか理解する

◎「電卓、マーカー」をご用意下さい。

【講師紹介】



松田会計事務所所長 麻布ブレインズ・スクール 代表
税理士 松田 修 先生

【略歴】

昭和61年、税理士試験合格。村田簿記学校講師(法人税法・簿記論担当)として活躍後、社会計事務所(現 辻・本郷税理士法人)入所。数多くの企業の会計・税務業務や経営相談などを経験し、独立。現在、税理士 松田会計事務所所長、簿記・税務の専門スクール「麻布ブレインズ・スクール」の代表を務めるほか、各種実務セミナー講師としても活躍中で、丁寧でわかりやすい解説はもちろんのこと、実務で役立つ事例解説が評判で、受講者から絶大な人気を誇っている。

【主な著書】

「演習問題でしっかり身につく！挫折しない簿記入門」
「はじめてわかった決算書 — プロのコツ」
「資金繰り改善とキャッシュフロー計算書作成ここがポイント！」
「Q & A 経理担当者のための税務知識のポイント」(ほか多数)

受講料

16,500円(税込)

※受講料割引

- ① 3人以上の団体申込は、1,000円割引
- ② 10人以上の団体申込は、2,000円割引

※諸般の事情により、講座が、中止・変更となる場合がございます、予めご了承下さい。

受講保証

※期間内に受講出来なかった場合は、ご相談ください。

お問合せ TEL 045-633-5410
FAX 045-633-5412

お申込フォーム、FAX にてお申込み下さい。

神奈川県労働福祉協会

検索



お申込フォーム

※詳細はホームページをご確認下さい。

セミナーによって学べること

- ・今まで難解であった「決算書の見方・読み方」が理解できます。
- ・経営分析の手法が学べ、良い会社、悪い会社の判断ができます。
- ・「なぜ利益が出ているのにお金が無いのか」が理解できます。
- ・「損益分岐点の計算」からどこに手を打てば利益が出るか理解できます。

■下記の内容をご確認のうえお申込み下さい。

- ① Zoom及びWEBプラットフォームを活用したZoom&オンデマンド講座となります。
- ② 受講申込書にて講座の視聴用及び資料の送付先メールアドレスをお知らせください。
- ③ 受講の詳細は、お申込後に改めてメールにてご案内致します。
- ④ Zoomライブ講義の受講については事前登録が必要です。
※開講前日までに必ず「ミーティング登録」ページにて、必要事項をご入力の上ご登録ください。



■WEBオンデマンド講義の受講について

受講料のお振込、又は、お振込予定日が確認出来ましたら、配信予定日までに、「テキスト・視聴用URL・ID・パスワード」をお送りします。

■ 労働講座情報
@roudoukouza

※切取らず、このまま送信して下さい。

R6.9.12 簿記・経理基礎実務講座

受講申込書

FAX 045-633-5412

申込区分	<input type="checkbox"/> 個人申込 <input type="checkbox"/> 組織から申込	
受講者①	(氏名)	(フリガナ)
	(Email)	
受講者②	(氏名)	(フリガナ)
	(Email)	
受講者③	(氏名)	(フリガナ)
	(Email)	
組織名	※個人でお申込の方は記入不要です。	
	所属・部署	
	業種	
連絡先住所 (資料等送付先)	〒 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 	
TEL	FAX <small>※組織の方のみ</small>	※案内を送付して宜しければご記入下さい。
割引事項	<input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 3人以上の団体：1,000円割引 <input type="checkbox"/> 10人以上の団体：2,000円割引	

■本講座を何でお知りになりましたか？(情報の入手先について)

- | | | | | | |
|-------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 勤務先 | <input type="checkbox"/> 労働組合 | <input type="checkbox"/> 知人 | <input type="checkbox"/> DM | <input type="checkbox"/> FAX案内 | <input type="checkbox"/> 会報・機関誌 |
| <input type="checkbox"/> メルマガ | <input type="checkbox"/> ネット | <input type="checkbox"/> ホームページ | <input type="checkbox"/> チラシ(場所) | | |
| <input type="checkbox"/> 広報誌 | <input type="checkbox"/> SNS () | <input type="checkbox"/> その他 () | | | |

※ご提供頂きました個人情報、講座の開催及びご案内に関する業務の範囲内でのみ使用させていただきます。
また、組織よりご参加の場合、貴組織名を参加実績などの形で、ホームページ等に記載させて頂く場合がございます。